

# ドライブレコーダー DVR3000

## DRIVE RECORDER

### 取付／取扱説明書



このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取付 / 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
  - 付属の保証書に必要な事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
- ※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。 ※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。  
 ※保証規定は保証書をご参照ください。 ※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。  
 ※microSDカードは保証対象外です。

## 目次

目次	1
ご使用になる前に(必ずお読みください)	2
内容物一覧	3
仕様	3
microSDカードの抜き差しについて	3
microSDカードの容量に対する録画可能時間	3
取付概要図	4
各部の名称と機能	5
普段の使い方	5
写真の撮影方法	6
イベント録画機能について	6
録画ファイルの削除方法	6
録画ファイルのパソコンへの保存方法	6
録画映像の再生について	7～8
各種設定について	9～11
シガー電源ケーブルのUSB(タイプA)5V出力について	11
リセットスイッチについて	11
ファームウェアのアップデート方法	12

#### ご相談窓口



お電話 086-486-0442

(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】

月曜日～金曜日 10:00～12:00/13:00～17:30

(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)



メールでのお問い合わせ(PC)

<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>



メールでのお問い合わせ(スマートフォン)

<https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



Data System 株式会社 データシステム <https://www.datasystem.co.jp/>

■ [ 本 社 ] 東京都新宿区新宿 1-18-2 ■ [ 倉敷支社 ] 岡山県倉敷市神田 1-1-11

本取扱説明書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

# ご使用になる前に(必ずお読みください)

## 注意事項の定義

ご使用の前に、この「ご使用になる前に」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。



**危険**

守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの



**注意**

守らないと車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの



**警告**

守らないと、法律に違反する恐れがあるもの



**重要**

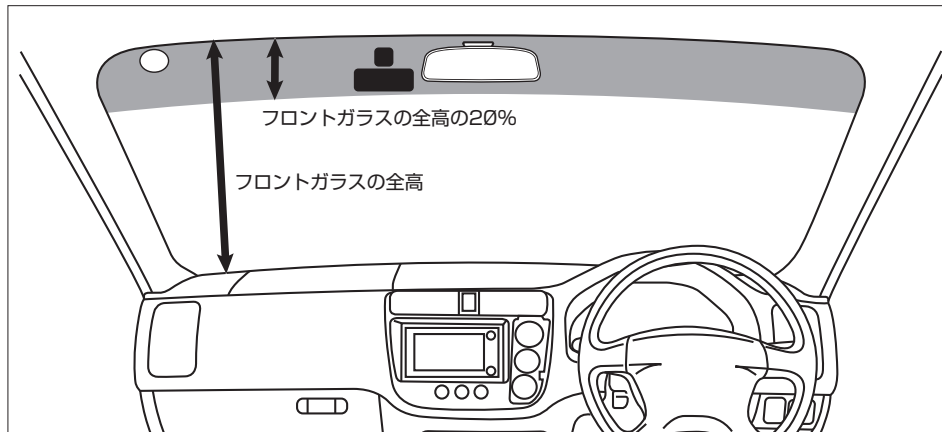
本製品を使用する上で知っていただきたいもの

## 初めてご使用になる場合の注意

- 重要** ●内蔵の充電電池が充電不足になっている可能性がありますので、DVR3000の電源を切った状態で数十分程度充電してからご使用になることをお奨めします。エンジン始動後(DVR3000が起動後)、MENUスイッチを長押しすると電源が切れます(動作確認LEDが赤く点灯します)。

## 取り付け上の注意

- 危険** ●本体及びシガー電源ケーブルは、運転の邪魔になったりエアバッグの動作の妨げになったりするような場所には設置しないでください。
- 注意** ●本製品は12V車/24V車兼用です。  
●シガー電源ケーブルは必ず付属品を使用してください。  
●製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。  
●本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください。  
●車体から脱落しないようしっかりと装着してください。  
●本製品は防水仕様ではありません。必ず車内に設置してください。
- 警告** ●必ず下図をご参照の上、フロントガラスの上部からフロントガラス全高の20%の範囲(グレーの範囲)に設置してください。図のとおり設置しないと保安基準に適合しません。また、運転者の視界の妨げになる恐れもあります。



## 使用上の注意

- 重要** ●**記録媒体(microSDカード)の取り扱いについて**
- 使用可能なmicroSDカードは4GB～32GBのmicroSDHCカード及び64GBのmicroSDXCカードです。
  - microSDカードを分解したり改造したりしないでください。
  - 本機の動作中にmicroSDカードの抜き差しをおこなわないでください。データの破損やmicroSDカードの故障などの原因になります。
  - microSDカード内の記録データは定期的にパソコンなどにバックアップ(保存)することをお奨めします。また、必要なデータが記録されている場合は上書き等によって消失しないようすぐにバックアップしてください。
  - microSDカードは定期的にフォーマットしてください。また、フォーマットは必ず本機でおこなってください。他の機器でフォーマットしたmicroSDカードは正常に動作しない場合があります。尚、フォーマットするとmicroSDカード内のデータは全て消去されます。必要なデータが記録されている場合はフォーマットする前に必ずパソコンなどにバックアップしてください。
  - microSDカードの全容量の一部(約1GB)をドライブレコーダーの制御に使用するため、記録可能な容量は表示上の容量よりも少なくなります(16GB使用なら記録可能な容量は約15GB)。予めご了承ください。
  - microSDカードのデータ破損や消失などのトラブルに対し、当社は一切の責任を負いませんので予めご了承ください。
  - microSDカードなどのメモリーカードには書き込み可能回数がありますので、使用状況に応じて新品に交換することをお奨めします。
- 内蔵電池について**
- 本機には充電電池(リチウムイオンポリマー二次電池)が内蔵されていますので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- 危険** ●本製品を落とした場合、衝撃が加わった場合は、内蔵電池に破損の恐れがありますので、製品の使用を中止してください。
- 警告** ●分解や改造は絶対におこなわないでください。  
●加熱したり燃やしたりしないでください。  
●本機または内蔵電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体に処理方法をご確認ください。
- その他**
- 本製品使用時はフロントガラスをきれいに清掃しておいてください。フロントガラスが汚れていると、録画映像が曇ったように見えてしまい正常に録画できない場合があります。

## 内容物一覧

■DVR3000本体 × 1



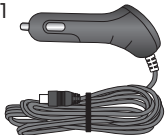
■microSDカード16GB × 1  
※DVR3000本体にあらかじめ挿入されています。

■取付ステー(GPS内蔵) × 1

■固定プレート  
※取付ステーに取り付けられています  
※スライドさせて取付ステーから取り外せます



■シガー電源ケーブル × 1  
(ケーブル長3.4m)



■USBケーブルA-miniB × 1  
(ケーブル長1m)



■AV出力ケーブル × 1  
(ケーブル長3m)



■SDカードアダプター × 1  
■コードクリップ × 4

■脱脂クリーナー × 1  
■両面テープ予備 × 1

■保証書&ユーザー保証登録カード  
■取付/取扱説明書(本書)

## microSDカードの抜き差しについて



microSD カードは図の向きで差し込みます。

⚠ ●新品のmicroSDカードを使用する際は必ず本製品でフォーマットをおこなってください。本製品以外(パソコン等)でフォーマットをおこなったまま使用しないでください。  
(各種設定について:フォーマット参照)

⚠ ●工場出荷時にはフォーマット済みのmicroSDカードが挿入されています。

## 仕様

撮像素子	1/3型CMOS	消費電力	2.4W
レンズ材質	ガラス(6層)	シガー電源ケーブル入力電圧	12V/24V
レンズ画角	対角140°/水平125°/垂直60°	シガー電源ケーブルUSB-miniB出力	5V-1A(MAX)
レンズF値	F2.0	シガー電源ケーブルUSB-A出力	5V-1.5A(MAX)
液晶画面サイズ	3.0インチ	内蔵バッテリー(容量)	リチウムイオンポリマー(130mAh)  Li-ion
記録ファイル形式	MOV	本体寸法	W99×H108×D29(mm) ※取付ステー含む
記録解像度	2304×1296 2560×1080 1920×1080(HDR) 1920×1080 1280×720	重量	70g ※取付ステー含まず
フレームレート	27.5fps ※1920×1080(HDR)のみ30fps	動作温度範囲	-10℃~+60℃
		保存温度範囲	-20℃~+80℃

## microSDカードの容量に対する録画可能時間

- どの容量のmicroSDカードを使用しても約1GBの録画されない領域が作られるため、実際に録画可能な容量はそれぞれマイナス1GBとなります。
- 最大録画時間を超えると最も古い録画ファイルから上書きされるため、microSDカードが録画ファイルでいっぱいになっても録画が停止することはありません。(記録時間設定をOFFにした場合を除く)
- microSDカードの状態によっては以下の録画時間よりも少なくなる場合があります。

microSDカード容量	最大録画時間				
	2304 × 1296	2560 × 1080	1920 × 1080 (HDR)	1920 × 1080	1280 × 720
4GB	20分	20分	20分	20分	35分
8GB	48分	48分	54分	54分	1時間24分
16GB	1時間44分	1時間44分	2時間0分	2時間0分	3時間0分
32GB	3時間35分	3時間35分	4時間10分	4時間10分	6時間18分
64GB	7時間17分	7時間17分	8時間30分	8時間30分	12時間48分

# 取付概要図

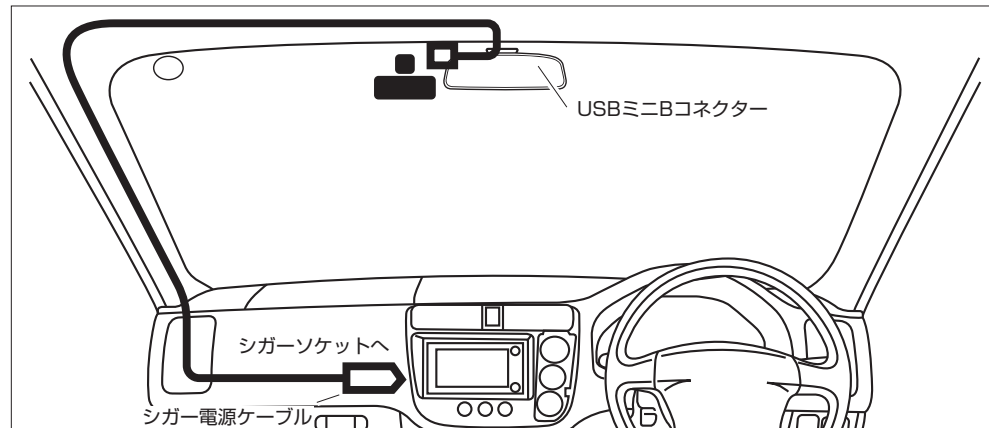
## ●取付ステーの取り付け



※固定プレート貼り付けサイズ  
W46×H57(mm)

⚠ 取付ステーの稼働部は左右それぞれ180°以上は回転させないでください。  
一定方向に回転させ続けるとステー内部で断線する恐れがあります。

## ●車両への取り付け

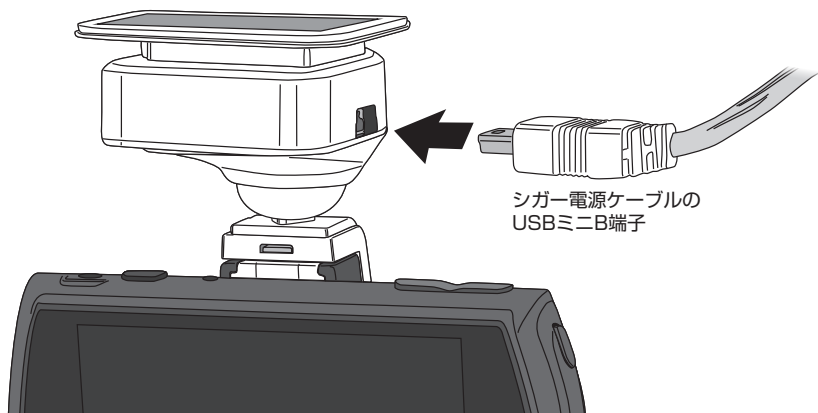


※固定プレート（取付ステー）を貼り付ける前に必ずガラスをきれいに清掃してください。固定プレートの接着が不十分だと本体脱落など予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。

※取り付け上の注意を参考に、保安基準に適合するように取り付けてください。また、運転席側から見てバックミラーに隠れる位置などなるべく視界を妨げない位置に固定してください。

※スイッチ操作や角度調整がしにくくならないよう設置場所にご注意ください。

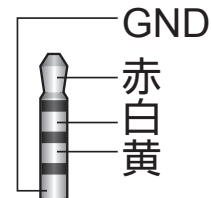
## ●シガー電源ケーブル(USBミニB)の取り付け



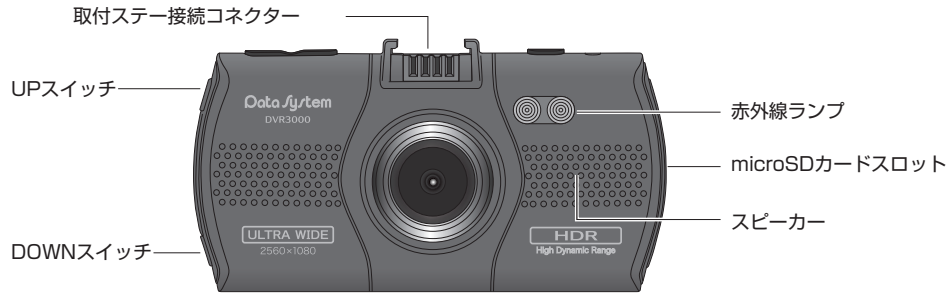
## ○AV出力ケーブルについて

●付属のAV出力ケーブルを使用して、本体の3インチモニターに表示される画面をナビやモニターに表示させることができます。接続方法についてはナビやモニターの説明書をご参照ください。

参考:AV出力ケーブルの  
3.5φ4極ミニプラグ  
の仕様



# 各部の名称と機能

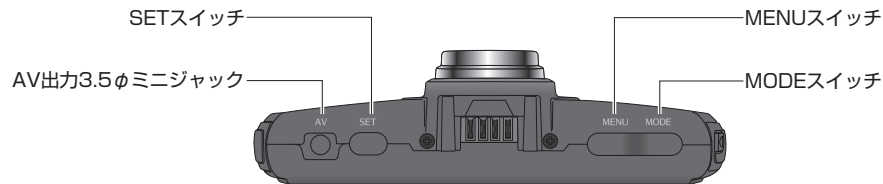


### 本体正面

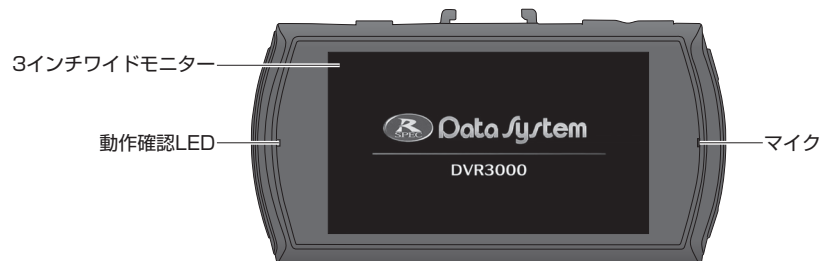
**UPスイッチ:** 設定変更時や赤外線ランプのON/OFF切り替え時に使用。

**DOWNスイッチ:** 設定変更時や録音のON/OFF切り替え時に使用。

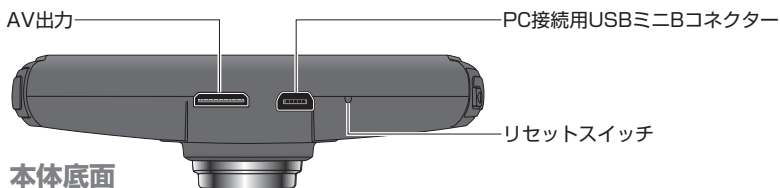
**赤外線ランプ:** 周囲が暗いときに必要に応じて使用。※録画中または録画停止中にUPスイッチを押すとON/OFFの切り替えができます。ON/OFFの状態は電源を切っても保持されます。



### 本体上面



### 本体背面



### 本体底面

**SETスイッチ:** 設定項目の選択や設定値の決定時に使用、録画停止時や録画再開時に使用。

**MEMUスイッチ:** 設定メニュー表示時に使用、電源のON/OFF時に使用。

**MODEスイッチ:** 写真撮影モードや再生モードに切り替える際に使用、録画中は強制的にイベント録画をおこなう際に使用。

**動作確認LED:** 充電中はランプが赤く点灯、録画中はランプが緑色に点滅。※両方の動作が重なった場合は赤色と緑色の点滅となります。

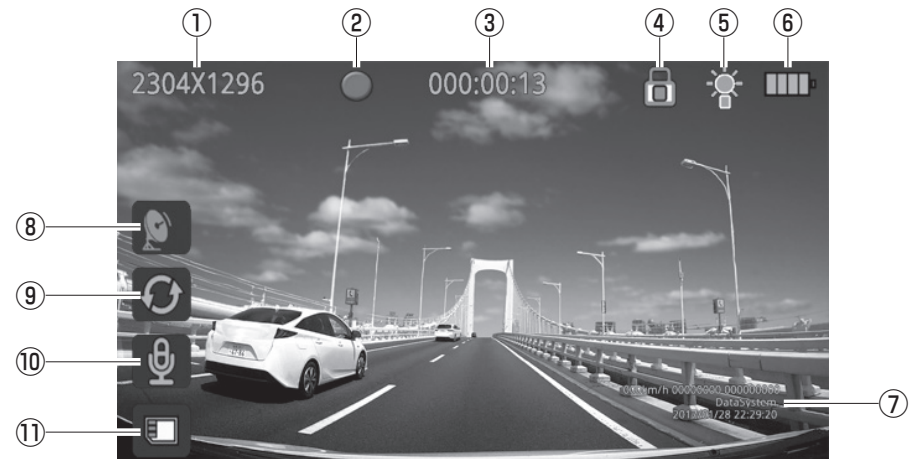
# 普段の使い方

- エンジンをかけると自動的に起動し録画を開始します。
- エンジンを停止させると自動的に動作が停止し録画を停止します。



- ONE POINT
- 起動時に録画を開始しないようにすることはできません。
  - 録画を停止したいときはSETスイッチを押してください。録画停止中に再度SETスイッチを押すと録画を再開します。
  - 通電中に電源を切る場合は録画を停止してからMENUスイッチを長押しします。再度電源を入れる場合はMENUスイッチを押します。

## ○動作中の表示について



- ①: 選択中の解像度を表示します。
- ②: 録画中に点滅表示します。(録画停止中は消灯)
- ③: 録画中は連続録画時間を表示、録画停止中は残り録画可能時間を表示します。
- ④: イベント録画中に表示します。
- ⑤: 赤外線ランプ点灯中は橙色で、赤外線ランプ消灯中は白色で表示します。
- ⑥: バッテリーの状態を表します。
- ⑦: 速度/経度&緯度/データシステムロゴ/日時を表示します。非表示にすることもできます。
- ⑧: GPS受信中は緑色で、GPS受信できないときは黄色で表示します。
- ⑨: ループ録画中であることを表します。
- ⑩: 音声録音中であることを表します。(録音停止中はマークの上に斜線が表示されます)
- ⑪: 挿入したmicroSDカードを認識していることを表します。(認識できないとき、またはmicroSDカードが挿入されていないときはマークの上に斜線が表示されます)



## 写真の撮影方法

1. **SET**スイッチを押して録画を停止する
2. **MODE**スイッチを1回押すと写真撮影モードに切り替わります(画面左上に「4M」を表示)
3. **SET**スイッチを押すと写真を撮影できます
4. 写真撮影モード中に**MODE**スイッチを2回押すと録画モードに戻る

[写真撮影モード画面]



●録画を再開する場合は録画モードに戻してから**SET**スイッチを押してください。

## イベント録画機能について

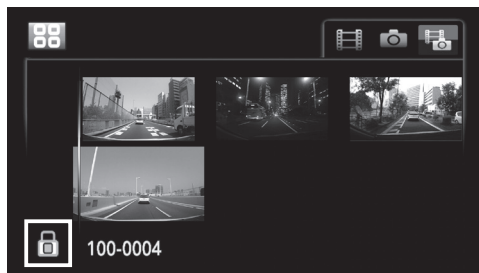
Gセンサーが強い衝撃を検知すると、録画中のファイルとひとつ前のファイルと次のファイルの計3つのファイルを上書きできないようロックする機能です。

- GセンサーをOFF以外に設定するとイベント録画機能がONになります。
- イベント録画の動作中は画面右上部に鍵アイコンが表示されます。



- イベント録画されたファイルは再生モードで表示される左側の鍵アイコンの色で確認できます。
- イベント録画機能によってロックされるイベント録画ファイルの合計容量は、使用しているmicroSDカードの容量の約25%までに制限されます。

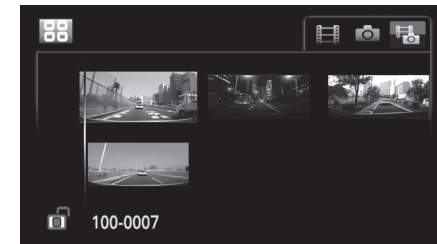
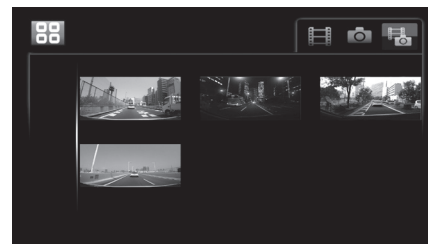
例:16GBのmicroSDカード使用時は、イベント録画ファイルの最大合計容量は約4GBです。イベント録画時にイベント録画ファイルの合計容量が約4GBを超えると、最も古いイベント録画ファイルが上書きされます。よって上書きされたくない録画ファイルがある場合は速やかにパソコンなどに保存してください。



- 録画中に**MODE**スイッチを押すと強制的にイベント録画が開始されます。

## 録画ファイルの削除方法

1. **SET**スイッチを押して録画を停止する
2. **MODE**スイッチを2回押して再生モードにする
3. **SET**スイッチを押し、**UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチで削除したいファイルを選択する



4. **SET**スイッチを長押しする
5. 「このファイルを削除する」「すべてのファイルを削除する」のいずれかを選択して**SET**スイッチを押すとファイルが削除される



- ロックされたファイル(鍵マークが黄色)は削除できません。ロックされたファイルを削除するには、**MENU**スイッチを押して鍵マークを緑色に変更してください。

## 録画ファイルのパソコンへの保存方法

### ○付属のUSBケーブルを使用する場合

1. DVR3000本体とパソコンをUSBケーブルで接続する  
電源はパソコンから供給されますので不要です。
2. DVR3000に「USB接続…」と表示される
3. パソコンの「マイコンピュータ」から新しいリムーバブルディスクが表示される
4. そのリムーバブルディスクを開き、保存されているファイルをパソコンにコピー(または移動)する  
※ USBケーブルをパソコンから外す際は、パソコン側で「安全な取り外し」操作をおこなってください。

### ○microSDカードを取り出してカードリーダーを使用する場合

カードリーダーの取扱説明書をご参照ください。

# 録画映像の再生について

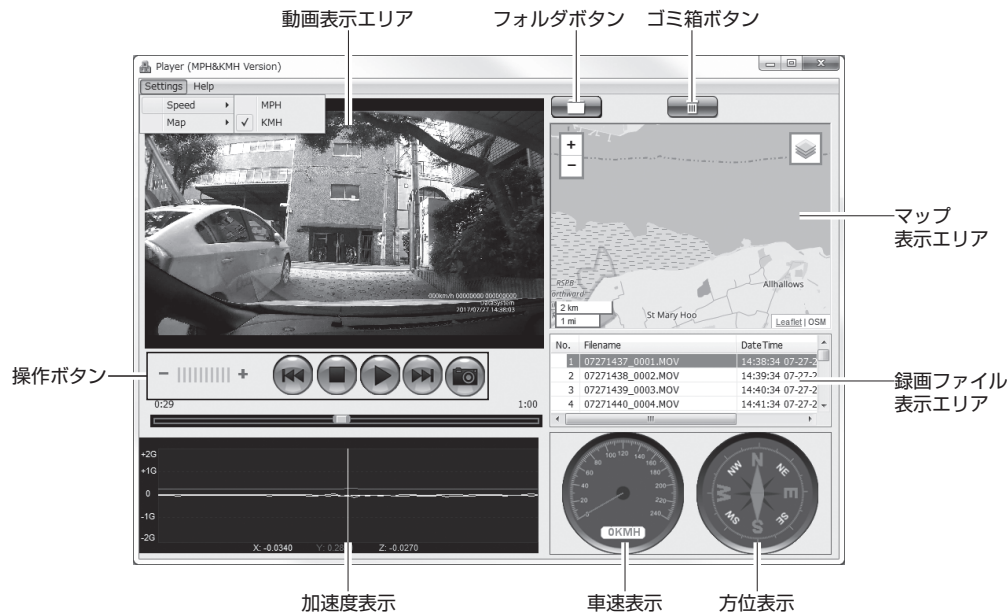
## 専用再生ソフトを使用してパソコンで再生する

- 専用再生ソフト「Cardv Player」を下記 URL からダウンロードし、パソコンにインストールしてご使用ください。  
※対応環境：Windows7/8/8.1/10 ただしパソコンのビデオカードの性能により「再生できない」「映像がコマ送りになる」などの症状が出る場合があります。

URL：https://www.datasystem.co.jp/products/dvr3000/viewsoft.html

### ○「Cardv Player」使用方法

#### 1.「Cardv Player」を起動する



#### 2.フォルダボタンを押し、パソコン内に保存されている再生したいファイルを選択する

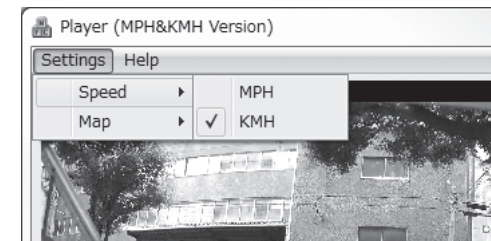
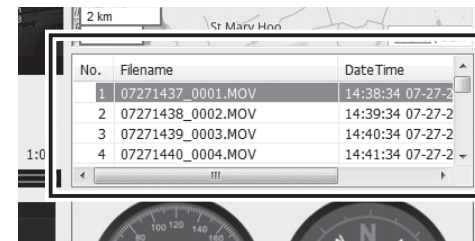
#### 3.再生を開始する

##### 操作ボタン説明

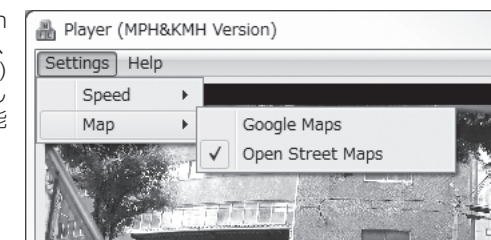
- [Volume Icon] + — を押すと音量が下がり、+を押すと音量が上がる
- [Previous File Icon] ひとつ前のファイルを選択する
- [Play/Pause Icon] 再生を開始する／再生を一時停止する
- [Next File Icon] ひとつ先のファイルを選択する
- [Stop Icon] 再生を停止する
- [Camera Icon] 再生中に押すと押した瞬間の画像(jpgファイル)が保存される  
※パソコンの「マイ ピクチャ」に「Capture」フォルダが生成されこの中に保存されます。

##### 画面詳細説明

- 複数の録画ファイルを選択すると録画ファイル表示エリアに追加されます。
- 「Settings」から車速の単位を「MPH」と「KMH」いずれかに切り替えられます。



- 「Settings」からマップを「Google Maps」と「Open Street Maps」のいずれかに切り替えられます。尚、マッピング機能（マップ上で軌跡を表示させる機能）を使用する場合は「Open Street Maps」を選択してください。「Google Maps」ではマッピング機能は使用できません。



- トンネルなどGPS情報が得られない場所での走行シーンについては、専用再生ソフトで再生してもGPS情報によって動作するマッピング機能や車速表示及び方位表示は正常に表示されません。

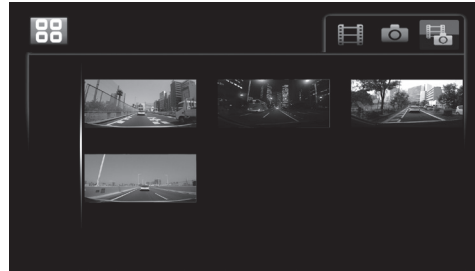
## 一般的な動画再生ソフトを使用してパソコンで再生する

録画ファイルのファイル形式は「MOV」です。「MOV」ファイルが再生できるソフトをご使用ください。但しソフトによっては正常に再生できない場合がありますので予めご了承ください。また、GPS情報によって動作するマッピング機能・車速表示・方位表示及び加速度表示はできません。

# 録画映像の再生について

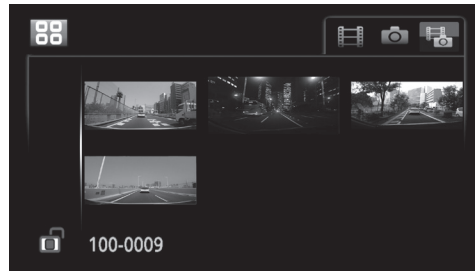
## ■DVR3000本体で再生する

1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる



2. **MODE**スイッチを2回押して再生モードに切り替える

3. **SET**スイッチを押し、**UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチで再生したいファイルを選択する



4. **SET**スイッチを押して再生するファイルを決める



5. **SET**スイッチを押して再生を開始する  
※再生中に**SET**スイッチを押すと一時停止します。



6. 再生中に **MODE**スイッチを押すと上記「3.」に戻る

7. 「3.」の状態では **MODE**スイッチを押すと録画モードに戻る



- 再生中にUPスイッチを押すとスロー再生に、DOWNスイッチを押すと倍速再生になります。
- 録画を再開する場合は録画モードに戻してからSETスイッチを押してください。
- マッピング機能:方位表示及び加速度表示はできません。

○テレビで鑑賞する場合は以下のように接続してください



### ⚠ 動画再生時の注意

- 逆光が非常に強いと全体的に暗い映像になる場合がありますが異常ではありません。予めご了承ください。
- トンネルなど暗い場所を走行すると、周囲の照明の明るさによっては映像が暗くなる場合がありますが異常ではありません。予めご了承ください。
- 1080iで出力されます。記録解像度により上下に黒帯等が入りますが異常ではありません。



# 各種設定について

## 設定方法

1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる
2. **MENU**スイッチを押すとメニュー項目が表示される
3. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押して設定変更したい項目を選択する
4. **SET**スイッチを押すと設定変更ができるようになるので、**UP**スイッチ及び**DOWN**スイッチで設定を切り替える
5. **SET**スイッチを押して設定変更を決定する
6. メニュー項目表示中に**MENU**スイッチを押すと録画モードに戻る



## 各種設定の各項目について ( )内は言語設定が英語の場合

### ○解像度(RESOLUTION) 【初期値:2304×1296/27.5fps】

- 2304 × 1296/27.5fps
- 1920 × 1080/27.5fps
- 1920 × 1080/30fps(HDR) ※
- 1280 × 720/27.5fps
- 2560 × 1080/27.5fps

※1920×1080/30fps(HDR)を選択した場合、西日本(電源周波数60Hz地域)に限りLED信号機がゆっくりとした点滅で録画されます。この動作が不都合と感じましたら他の解像度に設定を変更してご使用ください。

※WDRは使用できません。WDRをONに設定してもメニューを閉じると自動的にOFFに切り替わります。



### ○記録時間(RECORD OVERWRITE) 【初期値:3分(3MIN)】

1分(1MIN)/3分(3MIN)/5分(5MIN)/OFF(OFF)

- 1ファイルあたりの録画時間。例えば3分に設定し、8分間録画したら3つのファイルに分割される。
- 1分(1MIN)、3分(3MIN)、5分(5MIN)に設定するとループ録画がONとなり、microSDカードの容量がいっぱいになると最も古い録画ファイルから上書きして録画します。
- OFFに設定するとループ録画がOFFになります。1ファイルが20分ごとに分割され、microSDカードの容量がいっぱいになると録画を停止します。



### ○録音(MIC) 【初期値:ON】

ON/OFF



※録画中に**DOWN**スイッチを押してもON/OFFを切り替えられません。

### ○言語(LANGUAGE) 【初期値:日本語(JAPANESE)】

日本語 / 英語 (JAPANESE/ENGLISH)



# 各種設定について

## 各種設定の各項目について ( )内は言語設定が英語の場合

### ○オートパワーオフ(AUTO POWER OFF)

[初期値: OFF]

OFF/3分 (OFF/3MIN)



- 3分に設定した場合、通電中に録画していない状態が3分続くと自動的に電源が切れる。

### ○オートモニターオフ(AUTO LCD OFF)

[初期値: OFF]

OFF/30秒/3分 (OFF/30SEC/3MIN)



- 起動後、設定した時間が経過するとモニターが自動的にOFFになる。

### ○音量(VOLUME)

[初期値: 40%]

20% / 40% / 60% / 80% / 100% / OFF



- 起動音やクリック音の全てが変更されます。

### ○WDR(WDR)

[初期値: OFF]

ON/OFF



- ONにすると、夜間や暗いトンネル内などでの録画時に適切な露光に自動調整します。
- ※解像度(RESOLUTION)を1920×1080/30fps(HDR)に設定している場合、WDRは使用できません。WDRをONに設定してもメニューを閉じると自動的にOFFに切り替わります。

### ○日時設定(DATE/TIME SETUP)

例: 2017 .01 .31 18:00



### ○画面内情報表示(STAMP)

[初期値: ON]

ON/OFF



- ONにすると、録画映像の右下に車速・経度&緯度・DataSystemロゴ・日時の情報が記録される。

### ○Gセンサー感度(G\_SENSOR SET) [初期値: 中感度(MEDIUM)]

- ・低感度 (LOW)
- ・中感度 (MEDIUM)
- ・高感度 (HIGH)
- ・OFF (OFF)

- OFF以外のいずれかを選択すると、イベント録画機能が動作します。
- イベント機能の詳細については「イベント録画機能について」をご参照ください。



## 各種設定について

### 各種設定の各項目について ( )内は言語設定が英語の場合

#### ○スタート画面(START SCREEN)

[初期値: ON]

ON/OFF



- OFFに設定すると、起動画面が表示されずに起動後すぐに録画を開始する。

#### ○終了画面(ENDING SCREEN)

[初期値: ON]

ON/OFF



- OFFに設定すると、終了画面を表示せずに即動作が終了する。

#### ○リセット(RESET)

[初期値: リセットしない(NO)]

リセットしない / リセットする (NO/YES)



- リセットすると、日時設定以外の全ての設定値が初期値に戻る。

#### ○フォーマット(FORMAT)

[初期値: フォーマットしない(NO)]

フォーマットしない / フォーマットする (NO/YES)



- 挿入されているmicroSDカードをフォーマットできる。

#### ○ファームウェアのバージョン(FIRMWARE VERSION)

例: SMB03FMHZDGE.170724.V1.1

※ファームウェアのバージョン表示ですので設定変更はできません。



## シガー電源ケーブルのUSB(タイプA)5V出力について

以下の出力仕様をご確認の上、適合するスマートフォンなどの充電用にご使用ください。

- 出力電圧: 5V
- 出力電流: 最大1.5A

## リセットスイッチについて

正常に動作しない場合は本体底面のリセットスイッチを爪楊枝で押し、電源を入れ直してみてください。



- リセットスイッチを押しても「各種設定」は工場出荷時の設定には戻りません。「各種設定」を工場出荷時の設定に戻すときは「各種設定 リセット」をおこなってください。

# ファームウェアのアップデート方法

⚠ アップデート中にmicroSDカードを抜かないでください。本体が故障する恐れがあります。

1. 当社ホームページからファームウェア(圧縮ファイル)をダウンロードする

URL : <https://www.datasystem.co.jp/products/dvr3000/firmware.html>

2. ダウンロードした圧縮ファイルを解凍する

3. 解凍したファイル「firmware.bin」を何も保存されていないmicroSDカードにコピーする

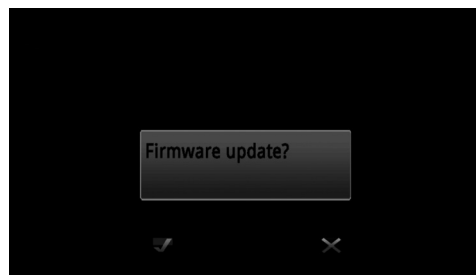
4. ファームウェアがコピーされたmicroSDカードをDVR3000本体に差し込む

5. 車内でおこなう場合はエンジンを始動して本機を起動する

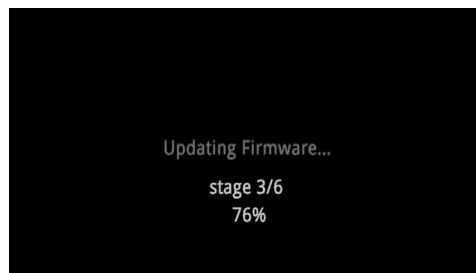
パソコンを使用する場合はパソコンと本機の取付ステー側のUSBコネクタを付属のUSBケーブルで接続して起動してください。

⚠ 本体内のバッテリーのみを使用して起動しての(ケーブルを接続しない方法での)アップデートはおこなわないでください。アップデート中にバッテリー不足により電源が切れてしまうとDVR3000本体が故障する恐れがあります。

6. 画面に「Firmware update?」と表示されたら、**UP**スイッチまたは**DOWN**スイッチを押して「レ」を選択し、**SET**スイッチを押す



7. アップデート中は図のような表示になる



8. ファームウェアの更新完成「100%」と表示されればアップデート終了、自動的に電源が切れるので、

**SET**スイッチを押し、電源を入れ直す

再度「Firmware update?」と表示されますので「X」を選択して **SET**スイッチを押し、メニューでmicroSDカードをフォーマットしてください。

● アップデート終了後、メニューでファームウェアのバージョンが更新されていることを確認してください。

● アップデート中に稀に「stage 5/6 100%」と表示されたままになる場合があります。その場合は本体底面のリセットスイッチを爪楊枝で押し、電源を入れ直してファームウェアのバージョンが更新されているかどうかご確認ください。更新されていれば問題ありません。更新されていない場合は再度アップデート操作をおこなってください。



⚠ ファームウェアアップデート後は必ずメニューからリセットしてください。リセットしないと正常に動作しない場合があります。

